

目 基 標 本	事 業 点	重点事業名	目標	2017年度末 現状値	目標(値) 2021年度	2018年度の 目標(値)
1	1	「わたしのエコ宣言」の実施による家庭での取り組み支援	わたしのエコ宣言参加者の増加	985人	10,000人	2,000人
1	2	みどりのカーテン等の積極的な導入	① 公共施設参加数の増加 ② 市民向け苗の配布数の増加	①39施設(述べ数) ②5,900苗(2017年度)	① 300施設 ② 10,000苗	①100施設(延べ数) ②8,000苗(2018年度)
1	3	歩道の透水性舗装の整備	透水性舗装面積の増加	30,777㎡	34,240㎡	33,177㎡
1	4	路線バス利用環境整備	既存バス停を活用した乗り継ぎ拠点の整備完了	小山田桜台、唐木田間で新規路線の検証運行を開始 小山田桜台の乗り継ぎ拠点化工事完了	既存バス停を活用した乗り継ぎ拠点の整備完了	①乗り継ぎ拠点を活用したバス路線網再編検討 ②乗り継ぎ拠点候補地における調査測量
1	5	水素ステーションの誘致	水素ステーションの誘致	誘致活動中	定置式または移動式1施設	1施設
1	6	エコドライブの周知、普及・啓発の実施	エコドライブ実践者の割合の増加	45.4%	エコドライブ実践者の割合2015年度比10ポイント増	—
1	7	特別緑地保全地区等の指定拡大	特別緑地保全地区の面積の増加	47ha	46ha	47.5ha
2	8	都市計画公園の用地取得・整備	町田薬師池公園四季彩の杜西園・北園の整備完了 野津田公園、芹ヶ谷公園の一部整備完了	・町田薬師池公園四季彩の杜西園工事(1/3)着手(2017年度) ・野津田公園拡張区域の一部基本設計完了、芹ヶ谷公園の一部実施設計完了	・町田薬師池公園四季彩の杜整備完了西園(2019年度)、北園(2020年度) ・一部整備完了野津田公園(2021年度)、芹ヶ谷公園(2019年度)	・町田薬師池公園四季彩の杜西園工事(2/3)、ウェルカムゲート外構工事(1/2)着手 ・野津田公園拡張区域の実実施設計完了、芹ヶ谷公園整備工事(1/2)着手
2	9	水辺の魅力の発信	情報発信回数の増加	5回 17回	20回	4回 忠生公園での観察会の実施
2	10	生物多様性情報拠点機能の構築・充実	情報拠点機能の整備・充実	0か所	情報拠点機能の整備・充実	情報拠点機能の整備・充実
2	11	北部丘陵の整備	新たな取り組みにより維持管理や活用が図られた山林等の面積の増加	6,635㎡	5,000㎡	モデル地区での事業の実施(2事業)
2	12	遊休農地のあっせん	農地あっせん面積の増加	15.5ha	20ha	遊休化している農地1haの利活用
2	13	観光交流拠点を活用したイベントの実施	小野路宿里山交流館での自然や歴史・文化に関するイベント実施回数の増加	34回	40回/年	40回
3	14	情報発信拠点としてのリサイクル広場の活用	① リサイクル広場開催箇所数の増加 ② リサイクル広場来場者数の増加	①24ヶ所 ②33,584人	① 23ヶ所(2020年度) ② 36,000人(2020年度)	①23ヶ所 ②34,000人
3	15	ごみ減量に関する出前講座の充実	出前講座実施回数の増加	117回/年	150回/年(2020年度)	120回
3	16	食品ロスの啓発等、各種キャンペーンの実施	キャンペーンの実施回数の増加	39回/年	20回/年(2020年度)	40回/年
3	17	事業者向けの情報提供の実施	① 説明会開催回数 ② 市内事業所への訪問件数の増加	198件(2017年度)	① 1回/年(2020年度) ② 190件/年(2020年度)	事業所訪問件数:100件、事業者の紙ごみを受け入れる施設の検討:1か所、表彰制度の創設

目 基 標 本	事 重 業 点	重点事業名	目標	2017年度末 現状値	目標(値) 2021年度	2018年度の 目標(値)
3	18	生ごみ処理機の導入促進	生ごみ自家処理世帯数の増加	2,883世帯	14,981 世帯 (2020 年度)	3,083世帯
3	19	ごみ・資源の新たな効果的な収集方法の検討	効果的な収集方法の確立	収集方法を検討中	効果的な収集方法の確立 (2020 年度)	2025年度の容器包装プラスチック市内全域における回収開始を見据えた、収集体制の見直し
3	20	熱回収施設等（焼却施設、バイオガス化*施設、不燃・粗大ごみ処理施設）の整備	熱回収施設等（焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設）の整備、稼働開始	旧花の家解体工事完了・旧管理棟の解体工事・造成工事実施中	稼働開始	・施設の建設に向けた造成工事完了および建設工事着手 ・地区連絡会等において周辺住民と合意形成を図りながら、安心安全な施設の建設を進める
3	21	資源ごみ処理施設の整備	① 資源ごみ処理施設（相原）の整備、稼働開始 ② 資源ごみ処理施設（上小山田）の整備、稼働開始	施設計画等検討	①稼働開始（2025年度） ②稼働開始（2027年度） ※2018年3月に稼働開始目標年度の見直しを行いました（当初目標は2020年度）。	・用地取得に向けての必要な調査及び地権者との交渉 ・地区連絡会等において周辺住民と合意形成を図りながら、施設建設計画を推進する
4	22	自転車利用環境の整備	自転車走行空間整備延長	1.67km	3.03km	2.28 k m
4	23	下水道未整備箇所の汚水管整備の推進	下水道人口普及率の増加	98.7%	99.0%	98.8%
4	24	下水処理水の水質向上	高度処理化率の増加（段階的処理を含む）	9.8%	20.6%	鶴見川クリーンセンター高度処理設備増設工事の完了
4	25	有害化学物質の適正管理・処理の指導	全対象事業場57箇所（2016年3月31日時点）への継続監視	年間立入件数25事業場	20件/年	年間立入件数20事業場（1事業場あたり複数回訪問、合計概ね60件）
4	26	生活風景宣言等による良好な景観づくり	「生活風景宣言」件数の増加	登録件数0件	5件(2020年度)	フォーラムなどを開催し、周知を図る。
5	27	環境副読本を活用した環境教育の実施	環境副読本の市内公立全小学校での活用	36校	市内公立全小学校42校	環境副読本の活用校数 38校
5	28	子ども向け環境講座のプログラムの企画・実施	新たなプログラムの企画・実施による環境学習の充実	新たなメニューの企画・試行	新たなプログラムの企画・実施による環境学習の充実	環境学習の機会の更なる充実を図る
5	29	まちだエコ宣言制度の推進	まちだエコ宣言制度への参加事業者数の増加	61店・事業所	100店・事業所	72店・事業所
5	30	ホームページの充実による情報集約・発信	①エコページへのアクセス数の増加 ②分野別・年代別環境学習一覧の作成	①4,623件 ②骨子案作成	①8,000件 ②環境学習一覧の作成 (2018年度)	環境学習一覧の作成
5	31	ごみ減量サポーターの地域活動支援	ごみ減量サポーターが主体となり、出前講座やリサイクル広場の開催、大型生ごみ処理機導入を行う団体数の増加	20団体/年	10団体/年	地域活動団体数 22団体/年